

平成28年度 かりんの家事業報告

(1) 特別養護老人ホームかりんの家・・・地域密着型介護老人福祉施設

『総括』

開設4年目を迎えた特別養護老人ホームにおいては、入居率月平均 98.2%、平均介護度は要介護度4と次第に重介護が進む中、入居者お一人おひとりに合わせた個別ケアの充実に力を注ぎました。入居者全員揃っての企画参加や外出と共に、その方のご状態やご家族との関わりを焦点とした個別の企画・個別外出を昨年以上に実践して参りました。

また、重度化に対応できる介護力の底上げとして専門家を講師に招き、スキルアップを主目的とした研修内容の充実と見直しを実施し、看護師の配置も重層化により看取り体制の強化を図りました。口腔ケアや食に関する重度化への対応として訪問歯科の導入や栄養ケアマネジメントの開始等、入居者がより安全に安心して入居していただけるための運営面での強化の土台が創られたと年であったと評価しております。

また、職員の定着率も安定し、新規事業のかたくりの里への異動や職員採用においても、速やかな移行を果たすことができました。新入職員に対する OJT 研修の仕組みも刷新し、根拠ある職員育成を進めました。併せて、会議体や会議内容の見直しを実施し、リーダー力の強化として新たな会議設定や各ユニット会議の進め方の改善により、検討事案や進捗の見える化を推進しました。尚、資格取得支援制度を活用し、介護福祉士に合格した職員が3名誕生したことは、キャリアパスの進展や介護力の底上げに寄与できたものと思われまます。

地域との関わりにおいては、これまで培われた地域と法人の協力体制から更に一步踏み込んで、大岩三区との災害協定の具現化のための話し合いが開始し、地域の要介護者を支える視点を、施設と地域で協同することの進展に繋がりました。一方で、施設からの地域貢献活動の一助として、地域住民向けの「公開講座」を初めて開催しました。また、地元富士宮東高等学校福祉課における認知症サポーター養成講座も例年に引き続き講師を受託し、中高生の福祉体験も積極的に受け入れました。これらの小さな種蒔きが、地域の福祉力の強化やいずれの福祉人材の輩出に寄与できることを願います。

総じて、今年度の取り組みは次年度に引き継がれ、更なる個別ケアとユニットケアの深化、そして地域と協同し歩んでいく信頼される施設であり続けます。

『ユニット目標実践結果・評価』

1. 一番館

平成 28 年度ユニット目標

○ケアプランを共有し、それに基づいた介護と記録ができるようになり、皆が協力し合えるようになる

○入居者の目線になって皆が協力し合えるようになる

入居者を中心に捉え、ケアの方向性の統一化のために、職員同士の声掛け、助け合い、情報共有の強化を目標設定の背景として1年間実践してきました。家族を巻き込んだケアプランの実践や、事故報告書等からの改善策評価のためのモニタリング活用が増え、職員が提供するケア内容の根底にケアプランが位置づけられていることの認識強化に繋がりました。但し、情報共有の徹底は課題を残しているため、次年度も引き続き推進していきます。

2. 二番館

平成 28 年度ユニット目標

○チームワークを高める

○コミュニケーション力の向上

○笑顔で挨拶

入居者の重度化により業務主体となってきた状況をチームワークで乗りきることに、そのために笑顔での職員間のコミュニケーションに焦点を充てた目標設定を行いました。重介護が職員の身体的負担に繋がっていることは明白であるため、入居者の個別化の視点に繋がる排泄介助の適正化に着手しました。個々の排泄パターンの把握によるオムツの見直しと介助時間の改善により、入居者にとっては安眠を、職員にとっては介助量の減少により、排泄介助以外のケアの充実の検討が始まりました。ケアの分析や評価を行うことで、効率化や改善点が発見できる視点を学べた今年度を踏襲し、次年度は平均介護度4.4の二番館ならではのユニットケアとは何かを掘り下げ、入居者の生活を支える創意工夫を更に進めていきます。

3. 三番館

平成 28 年度ユニット目標

- 研修参加を増やす
- 事故件数を減らす
- チーム全体のスキルアップ

職員個々の観察力や気づきの向上が事故防止に繋がるよう、施設内研修等の参加向上によるスキルアップやユニットケアの理解を主目的として、今年度は目標設定を行いました。リスクマネジメントの成果としては、事故の原因分析の視点に対する気づきの強化が図られ、併せて原因と対となる対応策として、介護マニュアルや記録の見直しに至ることができました。研修の参加率も、前年対比で45%増となりました。また、個別の入居者を対象とした個別企画の実施状況は、3ユニット内で一番多く実行されました。

一方、研修参加後の実践への活かし方や伝達講習の工夫はまだ弱く、同じ質のケアほ提供・継続できるチームケアの実践が次年度への課題となります。

『入居状況』

ケアアセスメントの見直しや半年に一回以上のサービス担当者会議の計画的開催、不定期のミニカンファレンスの開催強化により、多職種協働のカンファレンスを充実させることができました。サービス担当者会議へのご家族同席率は 83%、ご本人を交えての会議も実施できました。例年慎重を要する冬場の感染症罹患状況も、感染症・嘔吐物処理研修に全職員が参加する等による予防対策の強化を講じたことから、入居者の感染性胃腸炎ならびにインフルエンザ発症者はゼロであったことは喜ばしい成果でした。

<入居状況>

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
平均入居者数(人)	27.9	28	28	28	28	28	28	28	28	28	28	28	28
入居率(%)	95.6	99.9	97.0	96.6	98.6	99.1	99.2	98.9	98.0	97.2	99.1	99.5	98.2

○平均入居者数=28人(定員28人/男性10人、女性18人)

○平成28年度入退居状況=入居1人、退居なし

○平均要介護度=4.1(男性4.5、女性3.9)

『活動状況』

年間計画に基づき、特別養護老人ホームとしての企画・イベント、かりんの家として小規模多機能と合同での企画・イベントを下段のとおり実施しました。尚、行事以外の活動報告は、別添1「平成28年度かりんの家活動実績」を、研修参加状況については別添2「平成28年度かりんの家年間研修実績」をご参照ください。

<年間行事・企画実施状況>

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
企画・イベント	お花見 いちご狩り	母の日 かりん祭り	父の日 家族会	七夕 流しそうめん	大岩二区夏祭り ビアガーデン	敬老会 ハロウイン	紅葉狩り 運動会	紅葉狩り	クリスマス会 餅つき	初詣 どんどん焼き	節分・恵方巻	ひな祭り 家族会

(その他)

○入居者の誕生日に誕生日会を実施

○運営推進会議を偶数月(年6回)開催

○厨房による手作りおやつの日を月1で開催(名称:かりん庵)

○機能訓練としてのラジオ体操・歌声広場を月2回定期的に看護師により開催

『実施指導・指導監査等』

- 10/27 施設内診療所立ち入り検査・・・指摘・助言事項なし
- 12/15 食品衛生監査指導・・・指摘事項なし、助言事項あり(温度の記録、検食、配膳車の清掃等)
- 1/31 実施指導(富士宮市)・・・指摘事項なし、助言事項あり(機能訓練、非常災害対策等)

(2)小規模多機能ホームかりんの家・・・小規模多機能型居宅介護

『総括』

前年度平均登録者17人に対し今年度は平均登録者20人、また11月には開設以来の過去最高の登録者24人となりました。介護を通じた関わり・実践が、外部機関ならびに関係者・ご家族等に評価されたことによる成果であると思います。また、職員の定着律向上や研修参加率の前年対比 50%増という結果も、登録者数の増加を介護力で受け止める力として寄与できたと思われまます。

地域との関係強化としては、運営推進会議での地域住民の声やアンケート結果に対し真摯に耳を傾け、かりんの家の高齢者介護の専門機能を地域に発信する機会および施設に気兼ねなく入りやすい機会の創設として、「ゆずかりんカフェ」を今年度より企画・開催しました。隣接施設ゆずの家と協同により、どなたでも来所して構わないこと、お喋りやレクリエーションに参加していただき、お茶の一時を過ごしていただく等の「ゆずかりんカフェ」を四半期に1回開催しました。回を重ねる毎にカフェの時間に訪れてくださる方も増え、次年度の脳トレカフェの受託に繋がったと評価しています。

『部門目標実践結果・評価』

1. 小規模多機能

平成 28 年度部門目標

○職員全員が同じ思い(利用者本位)で支援できるかりんの家を目指します

職員の接遇向上により、個を捉えた介護力を全体として底上げしていくことを目指し、目標設定をしました。4月から7月は「言葉遣いの徹底」、8月から11月は「支援の充実」、12月から3月は「支援の実践評価」と重点課題を定め、毎月の多機能会議で評価を実施しました。結果として、利用者本位のための職員同士の意見交換は進展されたと評価します。更なる個別処遇の充実のために、接遇向上は引き続き継続していきます。また、ケアプランの充実や職員指導のための OJT ツールの見直しに着手していきます。

『利用状況』

<利用者数>

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平均
登録者数(人)	21	19	21	21	22	23	23	24	23	22	22	22	20
内 訳													
要介護1	1	1	2	2	2	2	3	4	4	4	5	5	3
要介護2	5	4	5	5	3	4	3	5	5	4	3	3	4
要介護3	5	5	5	6	8	8	8	7	6	5	5	5	5
要介護4	6	5	5	4	5	5	5	4	4	6	5	5	4
要介護5	4	4	4	4	4	4	4	4	4	3	4	4	4

『活動状況』

年間計画に基づき、多機能かりんの家単体として、また特別養護老人ホームと合同での企画・イベントを下段のとおり実施しました。尚、行事以外の活動報告は、別添1「平成28年度かりんの家活動実績」を、研修参加状況については別添 2「平成28年度かりんの家年間研修実績」をご参照ください。

<年間行事・企画実施状況>

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
行事	桜花見ドライブ	バレンタイン祭り 母の日	父の日	七夕 流しそうめん		敬老会	小規模運動会	紅葉狩り 文化祭展示	クリスマス会 餅つき	どんどん焼き	節分	家族会

(その他)

- 利用者の誕生日に誕生日会を実施
- 運営推進会議を偶数月(年6回)開催
- 厨房による手作りおやつの日を月1で開催(名称:かりん庵)
- 手作りおやつの日を毎月実施

『実施指導・指導監査等』

- 1/31 実施指導(富士宮市)・・・指摘事項なし、助言事項あり(非常災害対策、個人情報同意書等)

(3)かりんの家居宅介護支援事業所・・・居宅介護支援

平成27年8月1日に開所したかりんの家居宅介護支援事業所は、平成29年2月1日より事業所を特別養護老人ホームかりんの家内に移転し、また3月1日からは管理者も変更(施設長久保田が兼務)となりました。

介護支援専門員1名体制ではなく、管理者・指導者が近くで職員を支えることにより、専門職としてのスキルアップや悩みの解決に迅速に寄与できることで事業の安定化に繋がることを目的とした体制変更でありました。営業強化の視点も取り入れ、9月から始めた居宅会議の開催により、徐々に担当件数も増加し、年度末までに介護・予防合わせた担当件数20件の目標数値に、ほぼ到達することができました。富士宮市からの訪問調査も月1～2件と定期的に受託できました。

次年度はケアプラン作成件数平均月20件を目指し、引き続き営業強化と介護支援専門員の資質向上ならびに地域を意識した社会資源を組み込んだケアプランの展開を目指していきます。

『利用状況』

<利用状況>

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
ケアプラン作成数(人)	5	5	5	5	6	6	6	7	7	10	12	12	86
予防プラン委託数(人)	10	11	10	9	9	8	11	11	9	9	7	7	111

『実施指導等』

- 1/30 実施指導(静岡県)・・・指摘・助言事項なし

『研修参加状況』

研修参加状況は、別添2「平成28年度かりんの家年間研修実績」をご参照ください。

(その他)

- 毎月居宅会議によるスーパービジョンを実施
- 富士宮市介護保険事業者連絡会居宅部会に所属し適宜研修に参加

平成28年度 かりんの家 活動実績

活動実績詳細(イベント・会議・研修・防災教育など)	
【活動報告】	【苦情・要望・事故等】
4月	・苦情なし ・要望あり(6月上旬ご意見箱当館)
・いちご狩り 4/6一番館、4/11三番館、4/13二番館	＊要望に対して＝イベント時に映してくれている写真を居室
・4/11運営推進会議 ・4/15かりん大学	に飾る等、記録として残してもらえるとありがたい
・4/26優先入所会議判定会議(新規入所判定者3名)	・事故 4月＝11件、5月＝7件(うち1件行政報告)
5月	＊昨年度対比、前月対比で事故の種別、発生時間毎のデー
・5/10かりん大学、5/28かりん祭り	タ分析を行い始めた。9時、14時という活動時間帯が多い。
＊他毎月全体会議、リーダー会議、ナース会議等の	
定期的会議の開催は予定どおり実施	【特筆すべき事柄】
【施設内研修】	・新たな将棋ボランティアの方が来設
・4/15&5/11とろみの活用と嚙下 ・4/25&5/26	・かりん祭りに富士南中15名、星稜高校9名ボランティア参加
正しいオムツのフィッティング、5/11&23衛生・感染	・6/1より看護体制が各ユニット1名配置(計3)の手厚い配置に
予防のための掃除手技 ・5/18口腔ケア	・朝10時45分から入居者・職員にて体操・口腔体操を開始
【活動報告】	【苦情・要望・事故等】
6月	・苦情あり ＊7月下旬 ご意見箱への投函
・6/13 運営推進会議 ・大岩三区福祉講座	「最近よく感じますが、小学校・中学校・高校等挨拶が気持ち
・6/23 ゆず・かりんカフェ ・かりんの家家族会	よくなされているが、徐々に大人になり、職場で何故か挨拶
7月	がなく大変残念に思う。老人のいる施設では特に明るく
・7/7 流しそうめん ・7/12かたくりの里入札	挨拶はありがたい」
・7/14.28 歌声広場 ・7/30大岩3区夏祭り	＊職員会議や回覧文書での周知と共に、挨拶・接遇月間を
・7/29 防災設備講座	設け(8月から半年)、毎月今月の挨拶・笑顔大賞として
＊他毎月全体会議、リーダー会議、ナース会議等の	表彰・掲示する。接遇の意識的向上を目指す。
定期的会議の開催は予定どおり実施	・事故 7月＝6件、7月＝14件
【施設内研修】	【特筆すべき事柄】
・6/28衛生・感染予防のための清掃意義	・7～8月にて中学生福祉体験・高校体験学習15名受入
・6/21介護技術講座(口腔ケア) ・6/29介護技術	・大岩三区の祭りに出店参加。入居者5名が職員と共に参加
講座(トランス) ・7/7事故防止の視点	
・7/13新人研修 ・7/13. 25高齢者の疾の理解	
【活動報告】	【苦情・要望・事故等】
8月	・苦情なし
・8/8 運営推進会議 ・8/27ビアガーデン	・事故 8月＝10件、9月＝7件
・8/10 大学生就職フェア ・8/31甘味処かりん庵	・うち富士宮市への事故報告1件(車椅子からの転落)
・学生職場体験受入	
8/2～4北山中2名、8/15～17富岳館高1名、	【特筆すべき事柄】
8/18～19富士根北中2名、8/22～24富岳館高3名、	お祝いイベントを実施し、ゆったりとご家族と過ごして頂けた
9/6～8富士宮一中2名	・大岩三区の敬老会に2名が参加
9月	・9/13の防災訓練は消防職員立ち合いの下実施。煙体験や
・9/5 緊急メール配信訓練 ・9/13防災訓練	消火器訓練も併せて実施。
・9/17 参集訓練	・認知症啓発運動としてNPO認知症フレンドシップクラブ主催の
・9/18 大岩地区敬老会参加 ・9/19かりん敬老会	RUN伴に3年連続参加。入居者・利用者4名と職員4名で
・9/20 認知症サポーター講座(富士宮東高)	雨の中たすきを繋いだ。
・9/22 ゆずかりんカフェ ・9/24RUN伴	・富士宮市東高校福祉科の生徒33名に対し認知症サポーター
＊他毎月全体会議、リーダー会議、ナース会議等の	養成講座を開催。
定期的会議の開催は予定どおり実施	・第2.4木曜日に看護師とボランティアの方主催の「歌声広場」
【施設内研修】	を開催中。
・8/12.25日ご利用者の人権を護る	・毎月最終(水)に手作りお菓子によるかりん庵を実施中。
・8/18AEDと心肺蘇生法	・9/9「ふじのくに健康づくり推進事業所宣言」を行った。
・9/15新人研修 ・9/26介護技術講座	＊従業員の健康度アップを事業所挙げて取り組んでいく

活動実績詳細(イベント・会議・研修・防災教育など)

【活動報告】	【苦情・要望・事故等】
10月	・苦情あり(1件)
・10/3 全体会議 ・10/6 歌声広場	清掃方法について確認希望あり。清掃スタッフへ手技の修
・10/11 運営推進会議 ・10/21 入居者レントゲン	正とユニット介護での周知により徹底する。
・10/25 かりん庵 ・10/27 診療所立入検査	・事故 10月=9件、11月=7件
・10/28 かたくりの里入札	*うち富士宮市への事故報告なし
11月	
・11/1 全体会議 ・11/4かたくりの里中間検査	【特筆すべき事柄】
・11/4 運動会レク ・11/7.8 ユニット紅葉狩り	・10/4 大岩3区寄り合い処参加
・11/13 演芸(ベリーダンス) ・12/14 ユニット紅葉狩り	・10/10 富士見小生徒 福祉まちづくりの宿題で来所
・11/16 法人指導監査 ・11/18 防災訓練	・10/15 ゆず祭り参加
・11/24 交換研修 ・11/30 かりん庵	・10/23 三世代ふれあい祭参加(根南地区社協)
*他毎月全体会議、リーダー会議、ナース会議等の定期的会議の開催は予定どおり実施	・10/30 大岩区民館祭りに作品展示、民生委員より独居老人訪問
【施設内研修】	・11/8 さくら会参加(かたく情報提供)
・10/18.11/9.17.25 感染症研修 *全職員参加	・11/10 災害協定に係る検討会第1回目
・10/26 事故防止の視点(危険予知訓練)	・11/24 災害協定に係る検討会第2回目
・10/27 褥瘡予防と体交の原理とポイント	
・11/25 新人研修	
12月	【苦情・要望・事故等】
・12/1 全体会議 ・12/1 緊急通報メール(一斉)	・苦情なし
・12/9 忘年会 ・12/12 運営推進会議	・事故 12月=11件、1月=11件
・12/15 食品衛生監視指導 ・12/22 かりんカフェ	・うち富士宮市への事故報告1件(バルーンカテーテルの抜去)
・12/23 クリスマス会 ・12/29 大掃除	
・12/30餅つき ・12/31 年越しそば	【特筆すべき事柄】
1月	・1/14 どんどん焼き
・1/1 おせち料理 ・1/6全体会議、食事会議	・1/13 認知症リーダー研修実習生受け入れ
・1/14 どんどん焼き ・1/30 居宅介護支援事業所実地指導	・1/15以降、開設予定かたくりの里採用職員の実習受け入れを実施。
・1/25 かりん庵 ・1/31 特養・多機能実地指導	・1/30居宅、1/31特養・多機能実施指導あり…指摘事項なし
*他毎月全体会議、リーダー会議、ナース会議等の定期的会議の開催は予定どおり実施	
【施設内研修】	
・12/14 高齢者の肌トラブル	
・12/24 感染症対応	
・1/25 褥瘡予防と体交の原理とポイント	
・1/18 認知症の理解(事例検討)	
【活動予定】	【苦情・要望・事故等】
2月	・苦情あり(2件)
・2/3 恵方巻企画 ・2/27 かりん庵	・事故 2月=14件、3月=14件
・2/13 運営推進会議 ・2/23 防災訓練	*うち富士宮市への事故報告なし
・2/10 新人研修・内定式 ・2/24 健康診断	
3月	【特筆すべき事柄】
・3/24 ゆずかりんカフェ ・3/19かたくりの里竣工式	・2/1から 栄養ケアマネジメント、口腔維持管理体制実施算定開始
・3/20-21 内覧会 ・3/26かりんの家家族会	・BCP研修参加…大岩3区との協定、地域防災等にも活用していく
【施設内研修】	・2/1 一般事業主行動計画策定による次世代育成ならびに女性活躍推進法事業所として認定
・2/15, 27 ユニットケアとは	・2/26 富士宮市社会福祉協議会主催の地域住民協同による
・3/9, 30 看取りケア	地域福祉推進のシンポジストとして施設長久保田が恩心会の
*他毎月全体会議、リーダー会議、ナース会議等の定期的会議の開催は予定どおり実施	取り組みを発表。
	・3/23 第4回災害時検討会

平成28年度 かりんの家 年間研修実績

施設内研修						
月	日			勉強会名称	講師	参加者数
4	15	-	-	とろみの活用と嚥下の理解	ニュートリー ※外部講師	12
5	11	-	-			
4	25	-	-	正しいオムツのフィッティングと排泄ケア時の留意点	ユニ・チャーム ※外部講師 ケアアドバイザー 佐藤氏	14
5	26	-	-			
5	11	23	-	衛生・感染予防のための掃除の基本	(株)OKU ※外部講師 環境感染コンサルタント奥氏	3
5	18	-	-	介護技術講座① ～正しい口腔ケアの必要性～	医療法人社団高輪会 ※外部講師 歯科衛生士 渡辺氏	13
6	21	-	-			
6	8	-	-	多機能における感染症対策(清掃・おう吐物処理等)の理論と実践	(株)OKU ※外部講師 環境感染コンサルタント奥氏	6
6	28	-	-	衛生・感染予防のための清掃意義について	(株)OKU ※外部講師 環境感染コンサルタント奥氏	4
6	29	-	-	介護技術講座② ～正しいトランスファーとシーティング～	富士地域リハビリテーション広域支援センター ※外部講師	9
7	7	-	-	事後防止の視点(危険予知訓練)	あいおいニッセイ同和損保 ※外部講師 阿部氏	10
7	13	-	-	新人研修	理事長、施設長	3
7	13	25	-	高齢者に多い疾病の理解と観察・関わり方の視点	恩心会看護チーム	13
8	4	-	-	災害時の地域との助け合い・地域を知る(かりん公開講座①)	富士宮市保健福祉部福祉企画課 職員 ※外部講師	18
8	12	25	-	権利擁護・虐待身体拘束廃止・プライバシー保護とアンガーマネジメント	施設長	22
8	18	-	-	AEDの正しい使い方と心肺蘇生法の習得	富士宮市中央消防署東分署消防隊・救急救命士 ※外部講師	7
9	15	-	-	新人研修	理事長、施設長	5
9	26	-	-	介護技術講座② ～正しいトランスファーとシーティング～	富士地域リハビリテーション広域支援センター ※外部講師	5
10	18	-	-	感染症予防(嘔吐物処理)	OKU ※外部講師	15
10	26	-	-	事後防止の視点(危険予知訓練)	あいおいニッセイ同和損保 ※外部講師 阿部氏	6
10	27	-	-	褥瘡予防と体交の原理・ポイント理解	ケーブ ※外部講師 永田氏	13
11	9	17	25	感染症予防(嘔吐物処理)	OKU ※外部講師	35
11	25	-	-	新人研修	理事長	4
12	14	-	-	高齢者の肌トラブル予防のためのスキンケア～陰部洗浄のすすめ～	ユニ・チャーム ※外部講師 ケアアドバイザー 佐藤氏	8
12	24	-	-	感染症予防(嘔吐物処理)	OKU ※外部講師	4
1	18	-	-	認知症の理解(事例検討)	静岡県認知症介護実践指導者の会 渡邊(恩心会 理事長)	18
1	25	-	-	褥瘡予防と体交の原理・ポイント理解	ケーブ ※外部講師 永田氏	3
2	10	-	-	新人研修	理事長	13
2	15	27	-	ユニットケアとは～かりんが目指すユニットケア実践と今年度の実践報告～	施設長、副施設長、ユニットリーダー	20
3	7	-	-	新人研修	理事長	3
3	9	30	-	最期を支える看取りケア～かりんをの家の看取りを知る～	かりんの家看護チーム、施設長	18

施設外研修			
カテゴリー	概要	研修・講習	参加者数
外部研修	外部団体が主催・講師となる研修への参加 *法人キャリアパスと連動	認知症介護実践者研修	4
		認知症対応型サービス管理者研修	1
		認知症体験型研修	2
		アンガーマネジメント研修	1
		ユニットリーダー研修	1
		認知症の方のレクリエーション研修	1
		看護力向上研修	1
		介護技術初級者研修	1
		小規模多機能計画作成担当者研修	1
		権利擁護・成年後見セミナー(基礎編・応用編)	2
		衛生栄養管理講習	2
		小規模スキルアップ研修	1
		癌の緩和ケア	1
		ターミナル入門講座	2
		排泄ケア講座	1
		利用者とのより良い関係づくり講座	1
		住宅改修の事例検討研修	1
		介護支援専門員の面接技術	1
		リスクマネジメント研修	2
		すそ野の広いBCP策定支援プログラム	4
地域福祉実践セミナー	5		
病院・高齢者栄養士研修	2		
中堅職員研修	1		